

後期学校評価結果におけるランドデザイン評価項目について

富士市立岩松小学校
校長 中村 俊一

2月に入り、これまで以上に寒さが身に染みてきました。保護者の皆様には、日頃より岩松小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、12月に保護者の皆様からいただいた「学校評価アンケート」の中で、ランドデザインの下段に記してあります各評価項目についての結果を系統的に分析し、振り返りをしました。

1. 各評価項目について ※ () 内の数値は前期の数値です。

① 「学校が楽しい 数値目標…93%」

【児童・・・89.7% (89.6%) 保護者…93.9% (92.7%)】

前期に引き続き、学級や学年の児童と学校生活を楽しんでいる様子が伺えます。授業や休み時間に学年を超えて笑顔で活動している様子は、本当に微笑ましいです。その一方で、新たな不安や悩みを抱えて苦しんでいる児童もいます。学校と家庭が連携し、一緒に相談しながら対応していき、どの子にとっても楽しい学校となるよう努めていきます。

② 「重点目標を目指して頑張っている 数値目標…92%」

【児童…87.9% (90.6%)、保護者…89.6% (87.3%)】

『自分で考え みんなとチャレンジ』という目標で、どの場においても意識しやすかったと思います。次年度以降も、主体的に挑戦していけるよう、引き続き支援してまいります。

③ 「学習したことを理解している 数値目標…92%」

【児童…93.8% (90.2%) 保護者…85.9% (86.7%)】

後期になり、学習内容が難しくなっていく中でも、理解しようと意欲的に学んでいると思われます。半面、学習内容を十分理解できなくて、困り感をもっている児童もいます。今後も、どの子も理解できる授業内容や、個に応じた支援を行っていきます。

④ 「進んで挨拶、正しい言葉遣いができる 数値目標…90%」

【児童…88.0% (89.9%) 保護者…79.6% (80.4%)】

児童会の取組や日頃の保護者の皆様の声掛けにより、その成果が表れていると思います。その反面、集団や友達に慣れてきたことにより、相手や周りを傷付けてしまう言葉遣いによるトラブルも見受けられました。今後も、保護者の皆様の協力もいただきながら継続的に指導・声掛けをしていきます。

⑤ 「ICT 機器を授業で活用している 数値目標…94%」

【児童…92.5% (79.4%) 保護者…81.5% (76.2%)】

前期に引き続き、授業の中で、タブレットやプロジェクター等を活用して学習する機会を意図的に設けています。1～6年生の子供たちも、学年に応じた機器の活用ができています。次年度も、効果的な活用を進めていきます。

⑥ 「本に親しんでいる 数値目標…80%」

【児童…72.1% (74.2%) 保護者…49.3% (54.1%)】

20分休みや昼休みになると、学校図書館に本の貸し借りをしている児童の列ができています。図書館司書やボランティアの方々のおかげで、充実した学校図書館となっていることも、本に親しむための環境づくりになっています。次年度は、朝読書の時間を確保し、より本に親しめるようにしていきます。

☆アンケートの集計結果、いただいたご意見は、岩松小学校ホームページからご覧ください。